

赤坂御用地と常盤松御用邸のイエバエ科, クロバエ科およびニクバエ科ハエ類

篠 永 哲¹⁾

Satoshi Shinonaga¹⁾: Muscidae, Calliphoridae and Sarcophagidae of the Akasaka
Imperial Gardens and the Tokiwamatsu Imperial Villa, Tokyo (Diptera)

はじめに

赤坂御用地は、皇居の北西 1.5 km に位置し環境もよく似ているが、園遊会などが催されるためか、皇居の吹上御苑と比べると手入れが行きとどいている。中央に池があり、水生植物も繁茂しているので幼虫が水生の双翅目昆虫も採集される。梅林が西側にあり、周囲と比べると明るく下草は時々刈られるが直ぐに伸びるので昆虫がよく集まる環境になっている。調査は、2002年から2004年の7月まで、毎月1回のネットによる採集と、梅林の一隅に、1年間マレーズトラップを設置して行った (Fig. 1-1)。同時に調査した常盤松御用邸にも、1年間マレーズトラップを設置した。

記録したハエ類については、簡単なコメントをつけた。採集記録のうち、マレーズトラップ以外は、ネットにより採集したもので、採集者名が記されていないのは、篠永が採集したものであり、ほかは採集者名を記した。

採集記録

イエバエ科 Muscidae

1. モモグロオオイエバエ *Muscina angustifrons* (Loew, 1858)
マレーズトラップ (赤坂): 1♀, 30. IX. 03.
井の頭公園など、郊外の樹木の多い公園には多数生息しているが、赤坂ではほとんど見かけなかった。
2. クロオオイエバエ *Muscina japonica* Shinonaga, 1974
マレーズトラップ (赤坂): 1♀, 6. VIII. 03; 1♀, 2 IX. 03; 1♀, 16. IX. 03.
関東地方の平地では、6月頃から見られる種であるが、個体数は少ない。
3. ヒメクロバエ *Hydrotaea ignava* (Harris, 1780)
赤坂: 1♂, 6. V. 03; 2♂, 5♀, 22. VII. 04.
雌は腐敗した動物質によく集まる。幼虫の発生源も同じである。
4. ミドリイエバエ *Neomyia timorensis* (Robineau-Desvoidy, 1830)
マレーズトラップ (赤坂): 1♂, 1♀, 28. X. 02; 25. XI. 02; 1♂, 1 IV. 03. マレーズトラップ (常盤松): 1♂, 11. XI. 02. 赤坂: 1♀, 6. VIII. 03.

¹⁾ 東京医科歯科大学大学院国際環境寄生虫病学分野 東京都文京区湯島 1-5-45
Section of Environmental Parasitology, Graduate School, Tokyo Medical and Dental University, 1-5-45
Yushima, Bunkyo-ku, Tokyo, 113-8519 Japan
E-mail: naga.vip@tmd.ac.jp

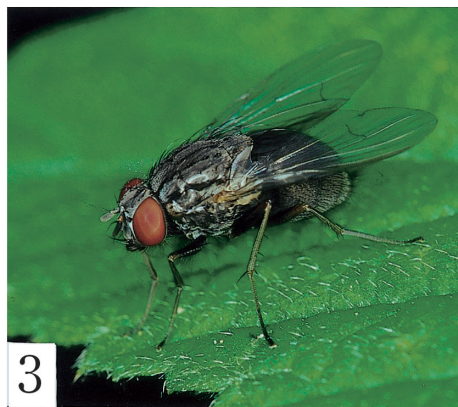


Fig. 1. 1. 梅林に設置したマレーズトラップ. 2-5. イエバエ科ハエ類. 2. ヒメクロバエ *Hydrotaea ignava*; 3. カガハナゲバエ *Dichaetomyia bibax*; 4. ギョウギシバクキイエバエ *Atherigona reversura*; 5. トウヨウカトリバエ *Lipe orientalis*.

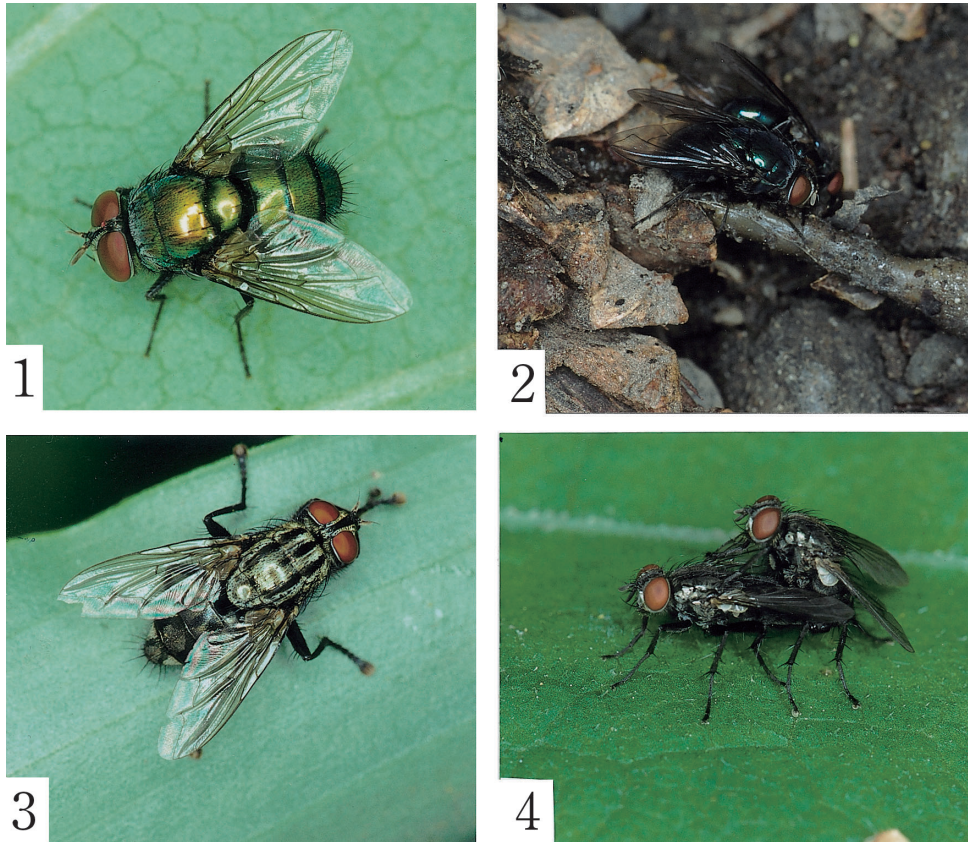


Fig. 2. クロバエ科およびニクバエ科ハエ類. 1. トウキョウキンバエ *Hemipyrellia ligurriens*; 2. コガネキンバエ *Lucilia ampullacea*; 3. ナミニクバエ *Sarcophaga similis*; 4. エゾニクバエ *Sarcophaga sichotealini*.

幼虫が、牧場で草食動物の糞から発生するハエである。赤坂や常盤松では、牛馬などを飼育していないので、発生源は不明である。皇居でも得られている。

5. サシバエ *Stomoxys calcitrans* (Linnaeus, 1758)

マレーズトラップ (赤坂): 1♂, 25. XI. 02.

前種と同様に動物糞から発生するが、糞のみよりも堆肥の混じった糞から発生する。赤坂御用地内での発生は考えられない。

6. カガハナゲバエ *Dichaetomyia bibax* (Wiedemann, 1830)

マレーズトラップ (赤坂): 2♀, 18.III.03; 6♀, 13. V. 02; 3♂, 8. VII. 02; 6♀, 13. V. 03; 2♂, 1♀, 25. XI. 02; 1♀, 6. XII. 02; 4♀, 4. III. 03; 3♀, 1. IV. 03; 1♀, 4. VI. 03; 4♂, 5♀, 8. VII. 03; 4♀, 28. VIII. 03. マレーズトラップ (常盤松): 6♀, 6. XII. 02; 1♀, 30. IX. 03. 赤坂: 3♂, 4♀, 8.VII.02; 2♂, 2♀, 8.X. 02; 20♀, 30.IV.02; 28♀, 13.V.02; 2♀, 5.II.03; 2♂, 8. X. 02; 1♂, 11. XI. 02; 1♀, 25. XI. 02; 1♂, 3♀, 6. XII. 02; 1♂, 24. XII. 02; 1♂, 4♀, 6. I. 03; 2♀, 18. III. 03; 4♀, 6. V. 03; 1♀, 17. VI. 03; 5♂, 2♀, 24. VI. 03; 1♂, 1♀, 1. VII. 03; 1♂, 1♀, 30. VI. 03; 5♂, 15. VII. 03; 1♂, 1♀, 22. VII. 03; 4♂, 3♀, 29. VII. 03; 1♀, 6. VIII. 03; 1♀, 19. VIII. 03; 4♂, 15. X. 03; 1♂, 1♀, 2. IX. 03; 5♀, 8. IX. 03; 1♀, 16. IX. 03; 2♂, 2♀, 30. IX. 03; 3♂, 1♀, 28. X. 03; 1♂, 7♀, 18. XI. 03; 3♀, 19. XII. 03 (小野); 2♂, 2♀, 15. VI. 04;

1 ♀, 24. VI. 04. 常盤松: 2 ♀, 11. X. 02; 1 ♂, 1 ♀, 6. XII. 02; 2 ♂, 1 ♀, 24. VI. 04.

森林性のハエで、イエバエ科のうちではもっとも個体数が多い。森林内の下草の葉上でみられる。雌が成虫で越冬するので年間を通じて採集される。

7. キヒゲハナゲバエ *Dichaetomyia flavipalpis* (Stein, 1915)

マレーズトラップ (赤坂): 1 ♂, 15. VI. 03; 1 ♂, 24. VI. 03. 赤坂: 1 ♂, 8. VII. 02; 1 ♂, 1 ♀, 16. IV. 03; 1 ♀, 13. V. 03; 1 ♂, 18. VI. 03; 1 ♀, 29. VII. 03; 6 ♀, 24. IX. 03; 1. VII. 03; 1 ♂, 15. VII. 03; 1 ♂, 24. VII. 03; 1 ♂, 24. VI. 03.

東洋熱帯に広く分布する種である。国内では、南西諸島と伊豆七島から記録されているほか、皇居でも記録された。前種と同じく森林性である。

8. ヤマトハナゲバエ *Dichaetomyia japonica* Hori et Kurahashi, 1967

マレーズトラップ (赤坂): 1 ♂, 29. VII. 03. 赤坂: 2 ♂, 1 ♀, 24. IX. 03; 1 ♀, 18. XI. 03.

前2種と生息環境は類似しているが、個体数は少ない。

9. イネクキイエバエ *Atherigona orizae* Malloch, 1925

マレーズトラップ (赤坂): 3 ♂, 4 ♀, 28. X. 02; 2 ♀, 25. X. 02; 4 ♀, 11. XI. 02; 1 ♀, 25. XI. 02; 2 ♂, 6 ♀, 2. IX. 03; 23 ♂, 26 ♀, 16. IX. 03; 1 ♂, 2 ♀, 30. IX. 03; 12 ♂, 10 ♀, 14. X. 03. マレーズトラップ (常盤松): 4 ♂, 9 ♀, 28. X. 03. 赤坂: 3 ♂, 4 ♀, 15. X. 03.

クキイエバエ属 (Genus *Atherigona*) のハエは、幼虫が植物の茎に潜入する。本種は、イネの害虫として知られているが、ムギ、トウモロコシのほか、数種の単子葉植物も加害する。

10. サトウキビクキイエバエ *Atherigona boninensis* Snyder, 1965

マレーズトラップ (赤坂): 2 ♂, 16. IX. 03; 1 ♂, 14. X. 03. 赤坂: 1 ♂, 2. IX. 03; 7 ♀, 18. XI. 03.

幼虫が、サトウキビの害虫として知られている。

11. ギョウギシバクキイエバエ *Atherigona reversura* Villeneuve, 1936

マレーズトラップ (赤坂): 5 ♂, 1 ♀, 16. IX. 03; 1 ♀, 14. X. 03. 赤坂: 2 ♀, 15. X. 03; 2 ♂, 7 ♀, 22. VII. 04.

本種は、Pont (1973) によるとインドでは *Eleusine coracana* に潜入することが知られている。Hardy (1981) によると、ハワイでは *Burmuda grass*, *Cynodon dactylon*, の茎に潜入する。

12. ウスチャトゲアシエバエ *Phaonia angustifrons* Shinonaga et Kano, 1971

マレーズトラップ (赤坂): 1 ♂, 15. IV. 03; 1 ♀, 24. IV. 03; 2 ♂, 10. VI. 03.

本種は、皇居の報告 (2000) で *Phaonia* sp. 1 として記録した種である。個体数は少ない。

13. キンイロトゲアシエバエ *Phaonia aureola* Shinonaga et Kano, 1971

マレーズトラップ (赤坂): 1 ♀, 24. VI. 03; 1 ♀, 22. VII. 03. マレーズトラップ (常盤松): 1 ♀, 28. X. 02.

皇居では、樹冠近くの高所に設置したバナナとラップで多数採集された種である。赤坂御用地では、このようなトラップを設置しなかったので、採集された個体数が少ないものと考えられる。

14. チャモントゲアシエバエ *Phaonia fuscata* (Fallen, 1825)

マレーズトラップ (赤坂): 1 ♀, 28. X. 02; 3 ♀, 25. XI. 02; 1 ♀, 21. I. 03; 1 ♀, 4. III. 03; 1 ♂, 2 ♀, 1. IV. 03; 1 ♀, 10. VI. 03; 4 ♀, 17. VI. 03; 1 ♂, 8 ♀, 24. VI. 03; 5 ♀, 1. VII. 03; 4 ♀, 15. VII. 03; 2 ♀, 24. VII. 03; 3 ♀, 29. VII. 03; 2 ♀, 6. VIII. 03; 1 ♂, 15. VIII. 03; 5 ♀, 19. VIII. 03; 1 ♂, 10. IX. 03; 6 ♀, 16. IX. 03; 1 ♂, 30. IX. 03; 3 ♂, 5 ♀, 15. X. 03. マレーズトラップ (常盤松): 1 ♂, 1 ♀, 10. VI. 03; 11 ♂, 17. VI. 03; 1 ♀, 1. VII. 03; 1 ♀, 8. VII. 03; 1 ♀, 15. VII. 03; 2 ♀, 22. VII. 03; 2 ♀, 29. VII. 03; 1 ♂, 6 ♀, 30. IX. 03; 1 ♂, 2 ♀, 11. X. 03. 赤坂: 2 ♀, 8. VII. 2002; 3 ♀, 30. VI. 03; 1 ♀, 6. VIII. 03; 2 ♀, 15. X. 03.

平地の森林内に生息する。雄は、樹幹に静止していることが多いが、雌は地上の落ち葉の上で見られる。

15. ムサシノトゲアシエバエ *Phaonia musashinensis* Shinonaga, 2003
赤坂: 1♂, 19. VIII. 03; 1♀, 1♀, 15, X. 03; 1♂, 22. VII. 04.
森林性のハエである。皇居を模式産地として記載された種であるが、個体数は少ない。皇居の報告、篠永 (2000) の *Phaonia* sp. 2 とした種である。
16. ウズミトゲアシエバエ *Phaonia subnigra* Shinonaga et Kano, 1971
マレーズトラップ (赤坂): 1♂, 25. XI. 02; 1♀, 4. III. 03; 3♀, 18. III. 03. 赤坂: 1♂, 8.VII. 2002; 1♀, 18. III. 03.
森林性のハエである。多摩丘陵などでも記録があるが個体数は少ない。皇居からは記録されていない。
17. ヨスジホソイエバエ *Helina evecta* (Harris, 1780)
マレーズトラップ (赤坂): 5♀, 11. X. 02; 2♀, 11. XI. 02; 2♀, 6. XII. 02; 1♀, 15. IV. 03; 1♂, 16. IV. 03; 13♂, 24♀, 28. IV. 03; 3♂, 1♀, 10. VI. 03; 1♂, 3♀, 17. VI. 03; 1♀, 1. VII. 03; 4♀, 11. XI. 03; 2♀, 14. X. 03; 1♀, 28. X. 03. マレーズトラップ (常盤松): 6♂, 20♀, 13. III. 03; 2♀, 15. IV. 03; 12♂, 26♀, 22. IV. 03; 3♀, 4. VI. 03; 1♂, 1. VII. 03; 3♀, 28. X. 03. 赤坂: 1♀, 18.III.03.
春と秋に平地の森林内で普通に見られる種である。夏期には、山地でも普通である。
18. フタスジホソイエバエ *Helina deleta* (Stein, 1914)
マレーズトラップ (赤坂): 1♂, 11. X. 02; 2♀, 28. X. 02; 2♀, 11. XI. 02; 2♀, 13, XI. 03. マレーズトラップ (常盤松): 5♀, 28. X. 02; 3♀, 11. XI. 02; 2♂, 1♀, 13. V. 03. 赤坂: 1♀, 24. IX. 03; 1♀, 18. XI. 03.
山地の森林に生息する種であるが、春と秋には平地でも見られる。
19. カズサホソイエバエ *Helina latiscissa* Xue, 1992
赤坂: 1♂, 1♀, 30. VI. 03; 1♂, 3♀, 6. VIII. 03; 1♀, 8. IX. 03.
中国大陸から記録された種である。関東地方の平地でも普通にみられる。
20. キアシマルイエバエ *Mydaea urbana* (Meigen, 1826)
赤坂: 1♀, 30. IV. 02.
山地性の種で、多摩丘陵でも採集されていない種である。赤坂御用地のような平地での記録は貴重である。
21. シロマキバイエバエ *Myospila argentata* (Walker, 1856)
赤坂: 1♀, 30. VI. 03.
南西諸島から東南アジアに広く分布する種である。皇居でも採集されている。
22. ヤマトマキバイエバエ *Myospila japonica* Shinonaga et Iwasa, 1983
マレーズトラップ (赤坂): 1♀, 6. XII. 02.
23. クロヒカゲイエバエ *Hebecnema fumosa* (Meigen, 1826)
マレーズトラップ (赤坂): 1♂, 1♀, 28. X. 02; 1♀, 25. XI. 02; 1♂, 1♀, 6. XII. 02; 1♂, 24, XII. 02; 1♀, 21. I. 03; 1♀, 4. III. 03; 1♀, 18. III. 03; 1♂, 1♀, 14. X. 03.
山地に生息するハエである。秋から春にかけてトラップに入っているが、夏期にどこに移動しているのか不明である。
24. ヒメセマダライエバエ *Graphomyia rufitibia* (Stein, 1918)
マレーズトラップ (赤坂): 1♂, 11. XI. 02; 1♂, 18. III. 03.
皇居では、果樹園のソバの花に多数集まっているのが観察されている。採集された個体数は少ないが、赤坂でも生息していることが判明した。
25. キタミズギワイエバエ *Limnophora septentrionalis* Xue, 1984
マレーズトラップ (赤坂): 1♀, 11. XI. 02; 1♀, 4. VI. 03; 1♀, 15. IV. 03; 1♂, 10. VI. 03; 2♂, 22,

VII. 03; 1♂, 2. IX. 03; 1♀, 30. IX. 03; 1♂, 14. X. 03. 赤坂: 1♂, 1♀, 8. VII. 02; 2♂, 15. VIII. 02; 1♂, 11. X. 02; 1♀, 30. IV. 03; 1♂, 1♀, 13. V. 03; 1♂, 15. VI. 03; 1♂, 30. VI. 03; 5♂, 3♀, 24. VI. 03; 2♂, 15. VII. 03; 1♂, 22. VII. 03; 4♂, 8♀, 29. VII. 03; 2♂, 3♀, 6. VIII. 03; 1♂, 19. VIII. 03; 3♂, 2. IX. 03; 3♂, 8. IX. 03; 2♂, 16. IX. 03; 1♂, 24. IX. 03; 1♂, 14. X. 03; 1♂, 13. XI. 03; 1♀, 18. XI. 03.

成虫が水際に生息し、幼虫は水生と思われるが分かっていない。赤坂御用地では、梅林の側の水たまりや菖蒲池の周囲でみられる。皇居の報告、篠永(2000)では、*Limnophora* sp. として記録した。

26. トーヨーカトリバエ *Lispe orientalis* (Wiedemann, 1824)

マレーズトラップ(赤坂): 1♀, 19. VI. 03; 1♀, 24. VI. 03; 1♀, 30. VI. 03; 1♀, 16. IX. 03. 赤坂: 1♀, 30. IV. 02; 1♀, 6. V. 03; 1♂, 2♀, 8. IX. 03; 2♀, 24. VI. 04; 1♀, 22. VII. 04.

成虫は水際に生息し、水中から羽化してきたユスリカなどの双翅目昆虫を捕食している。菖蒲池の周囲で見られる。本州以南東洋区に広く分布している。

27. シナホソカトリバエ *Lispe sinica* Hennig, 1960

マレーズトラップ(赤坂): 4♂, 2♀, 11. XI. 02; 1♂, 6♀, 25. XI. 02; 5♂, 7♀, 6. XII. 02; 3♂, 5♀, 24. XII. 02; 1♂, 6. I. 03; 2♂, 5♀, 21. I. 03; 2♀, 18. II. 03; 1♂, 4. III. 03; 1♀, 18. III. 03; 5♀, 15. IV. 03; 1♀, 1. VII. 03; 2♀, 15. VIII. 03; 1♀, 30. IX. 03; 2♀, 18. XI. 03. マレーズトラップ(常盤松): 1♂, 11. XI. 02; 1♂, 2♀, 24. XII. 02; 1♀, 1. IV. 03. 赤坂: 2♂, 2♀, 8. VII. 2002; 2♂, 1♀, 8. X. 2002; 3♂, 8. II. 2003; 5♂, 14♀, 18. III. 2003; 5♂, 14♀, 18. III. 03; 1♂, 1♀, 30. IV. 03; 1♂, 18. V. 03; 1♀, 13. XI. 03; 2♂, 1♀, 18. XI. 03.

カトリバエの一種であるが、水際以外でも近くの草地で多数採集できる。

28. シリモチハナレメイエバエ *Pygophora confusa* Stein, 1915

マレーズトラップ(赤坂): 2♀, 13. V. 2002; 3♂, 5♀, 18. III. 2003; 1♂, 25. XI. 02; 1♂, 6. XII. 02; 1♀, 10. VI. 03; 2♀, 30. IX. 03; 1♂, 24. X. 03. 赤坂: 3♂, 4♀, 18. III. 03; 1♂, 30. VI. 03; 1♂, 1♀, 6. VIII. 03; 2♂, 18. XI. 03; 1♂, 11. XII. 03.

ここに記録した以外に、多数の雌がマレーズトラップで採集されている。本種の雌の形態上の特徴の一つとして、中脛節の前背面に剛毛があるとされているが、これを欠いているので記録からは除外した。笹の葉上に多い。

29. リュウキュウシリボソハナレメイエバエ *Pygophora maculipennis* Stein, 1909

マレーズトラップ(赤坂): 2♂, 30. IX. 03.

西表島から記録されている種で、東洋区に広く分布している。皇居でも得られているが個体数は少ない。

30. チビハナレメイエバエ *Caricea erythrocea* Robineau-Desvoidy, 1830

マレーズトラップ(赤坂): 1♀, 6. XII. 02; 5♀, 24. XII. 02; 3♂, 5♀, 18. II. 03. 赤坂: 3♂, 5♀, 30. IV. 02. 1♀, 5. II. 03; 4♀, 13. VI. 03.

笹の葉上で見られる種である。

31. ミクキアシハナレメイエバエ *Caricea mikii* (Strobl, 1893)

マレーズトラップ(赤坂): 9♂, 25. XI. 02; 1♂, 24. XII. 02; 1♀, 4. III. 03; 2♀, 15. IV. 03; 2♂, 22. IV. 03; 1♂, 28. IV. 03; 3♀, 30. IV. 03; 3♀, 30. IX. 03; 1♂, 14. X. 03; 3♀, 25. XI. 03. マレーズトラップ(常盤松): 1♂, 28. X. 02; 1♂, 1♀, 25. XI. 02; 3♂, 1♀, 24. XII. 02; 3♂, 23. I. 03; 4♂, 1. IV. 03; 2♀, 13. V. 03; 3♂, 3♀, 4. VI. 03; 1♀, 17. VI. 03; 1♀, 8. VII. 03. 赤坂: 1♂, 13. V. 02; 1♀, 18. III. 03; 4♂, 2♀, 13. V. 03; 1♂, 12. II. 04. 常盤松: 1♂, 1♀, 24. VI. 04.

この属のうちで最も普通に得られる種である。林縁の下草や笹の葉上に多い。

32. スネアカチビハナレメイエバエ *Caricea spuria* (Zetterstedt, 1838)

マレーズトラップ (赤坂): 3♀, 6. I. 03; 1♂, 4♀, 21. I. 03; 1♀, 1. VIII. 03. マレーズトラップ (常盤松): 4♀, 24. XII. 02. 赤坂: 1♂, 1♀, 13. V. 02; 1♂, 18. V. 03; 6♂, 3♀, 18. XI. 03.

前種と生息環境は同じ出るが, 個体数は少ない.

33. コシアキハナレメイエバエ *Coenosia akasakensis* Shinonaga, 2003

マレーズトラップ (赤坂): 2♂, 4♀, 11. X. 02; 1♂, 28. X. 02; 1♀, 25. XI. 02; 3♀, 13. V. 03; 1♀, 10. VI. 03; 2♂, 4♀, 24. VI. 03; 14♀, 1. VII. 03; 2♀, 8. VII. 03; 1♂, 30. VI. 03; 1♀, 15. VII. 03; 3♀, 22. VII. 03; 1♀, 6. VIII. 03; 3♀, 19. VIII. 03; 7♀, 2. IX. 03; 1♂, 8. IX. 03; 3♂, 14♀, 16. IX. 03; 2♂, 24♀, 30. IX. 03; 4♂, 15♀, 14. X. 03. マレーズトラップ (常盤松): 2♂, 15♀, 13. V. 03; 8♀, 4. VI. 03; 1♀, 10. VI. 03; 5♀, 17. VI. 03; 3♂, 5♀, 24. VI. 03; 1♂, 1. VII. 03; 4♀, 8. VII. 03; 1♂, 8♀, 15. VII. 03; 5♀, 29. VII. 03; 3♀, 28. X. 03. 赤坂: 3♂, 11♀, 30. IV. 02; 5♀, 15. VIII. 02; 1♀, 8. X. 02; 3♀, 6. V. 03; 1♂, 30. VI. 03; 1♀, 29. VII. 03; 1♂, 6. VIII. 03; 5♀, 8. IX. 03; 2♂, 4♀, 24. IX. 03; 2♂, 15. X. 03; 3♂, 11♀, 13. V. 04; 2♀, 15. VI. 04; 2♂, 7♀, 22. VII. 04. 常盤松: 4♀, 15. VI. 04; 1♀, 24. VI. 04.

赤坂御用地を模式産地として記載されて種である.

34. ヤマハナレメイエバエ *Coenosia montana* Shinonaga, 2003

マレーズトラップ (赤坂): 1♀, 11. XI. 02; 1♀, 4. VI. 03; 1♀, 10. VI. 03; 5♂, 5♀, 14. X. 03; 2♂, 28. X. 03; 1♀, 25. XI. 03. マレーズトラップ (常盤松): 3♂, 1♀, 13. V. 03; 1♀, 4. VI. 03; 2♂, 28. X. 03. 赤坂: 2♀, 13. V. 03.

山地性のハエであるが, 秋から春にかけて平地でもみられる.

35. アシマダラハナレメイエバエ *Coenosia variegata* Shinonaga, 2003

マレーズトラップ (赤坂): 2♂, 2♀, 8. X. 02; 1♀, 11. XI. 02; 1♂, 25. XI. 02; 2♀, 10. VI. 03; 1♂, 1♀, 1. VII. 03; 1♀, 2. IX. 03; 1♀, 14. IX. 03; 7♀, 14. X. 03; 1♀, 13. XI. 03. マレーズトラップ (常盤松): 1♀, 18. X. 02; 1♀, 29. VII. 03. 赤坂: 9♀, 30. IV. 02; 1♂, 2♀, 13. V. 02; 4♂, 1♀, 15. VI. 03; 4♀, 30. VI. 03; 1♂, 3♀, 29. VII. 03; 3♀, 6. VIII. 03; 1♀, 2. IX. 03; 2♀, 28. X. 03; 1♀, 15. VI. 04.

平地の草原に生息する普通種. 梅林で多数得られている.

36. ヘリグロハナレメイエバエ *Orchisia costata* (Meigen, 1826)

マレーズトラップ (赤坂): 1♂, 13. V. 02; 1♀, 19. VIII. 03; 1♂, 1♀, 2. IX. 03; 2♀, 16. IX. 03; 1♀, 30. IX. 03. 赤坂: 1♂, 30. IV. 02; 1♂, 13. V. 2002; 1♀, 8. VII. 02; 1♀, 5. II. 03; 11♂, 6♀, 18. III. 03; 1♂, 30. IV. 03; 1♂, 1♀, 6. V. 03; 7♂, 5♀, 30. VI. 03; 1♂, 9. VII. 03; 1♀, 6. VIII. 03; 2♂, 2♀, 8. IX. 03; 2♀, 13. XI. 03; 3♂, 1♀, 13. V. 04; 1♂, 3♀, 15. VI. 04; 1♂, 24. VI. 04; 7♂, 6♀, 22. VII. 04.

水際の植物に静止しているのが観察される. 菖蒲池の周囲に多い.

クロバエ科 Calliphoridae

1. ケブカクロバエ *Aldrichina grahami* (Aldrich, 1930)

赤坂: 1♂, 1♀, 18. IX. 03.

ヒトの生活環境内に多い種である.

2. オオクロバエ *Calliphora nigribarbis* Vollenhov, 1863

マレーズトラップ (赤坂): 1♀, 6. XII. 02. 1♀, 25. XI. 02; 1♀, 4. III. 03; 1♀, 1. IV. 03; 2♂, 2♀, 15. X. 03. 赤坂: 1♂, 2♀, 30. IV. 2002; 1♀, 13. V. 02; 1♂, 18. III. 03; 4♂, 18. XI. 03.

森林内に生息する種. 腐肉トラップによく集まる.

3. ホホアカクロバエ *Calliphora vicina* Robineau-Desvoidy, 1830

赤坂: 1♀, 8. VII. 02 (南部); 1♀, 10. VI. 03; 1♀, 13. V. 04; 1♂, 15. VI. 04.

外来種で, 夏期でも東京都内で見られる.

4. フタオクロバエ *Triceratogya calliphoroides* Rohdendorf, 1931

- マレーズトラップ (赤坂): 4♂, 1 IV. 03.
 早春に出現するクロバエである。個体数は少ない。
5. ウズキイエバエモドキ *Paradichosia pusila* (Villeneuve, 1927)
 赤坂: 1♂, 8. VII. 2002.
 建物の隙間などで集団越冬することで知られている種である。夏期に採集されることは稀である。
6. *Tricycleopsis paradoxa* Villeneuve, 1927
 マレーズトラップ (赤坂): 2♀, 30. IX. 03; 1♀, 29. VII. 03; 2♀, 6. VIII. 03; 6♀, 19. VIII. 03; 12♀, 2. IX. 03; 4♀, 16. IX. 03. 赤坂: 1♀, 8. VII. 2002; 1♀, 19. IX. 03.
 川崎市郊外で最初に見つかり、その後皇居からも記録された。皇居では、バナナトラップで多数採集されている。
7. トウキョウキンバエ *Hemipyrellia ligurriens* (Wiedemann, 1830)
 マレーズトラップ (赤坂): 1♂, 28. X. 02; 1♂, 8. IX. 03. 赤坂: 1♂, 8. VII. 2002; 1♀, 8. X. 2002; 2♂, 30. VI. 03; 3♂, 1♀, 6. VIII. 03; 1♀, 24. IX. 03; 1♀, 15. X. 03; 9♂, 3♀, 22. VII. 04.
 樹木の多い公園などで普通に見られる種である。本州から東南アジアに広く分布している。
8. コガネキンバエ *Lucilia ampullacea* Villeneuve, 1922
 赤坂: 2♂, 13. V. 2002; 1♀, 23. V. 02; 3♂, 3♀, 30. V. 2002; 1♂, 8. VII. 2002; 1♀, 6. V. 03; 1♂, 1♀, 15. X. 03; 1♂, 1♀, 15. V. 04; 1♀, 22. VII. 04.
 森林内に生息する種で、皇居や自然教育園でも普通にみられる。
9. キンバエ *Lucilia caesar* (Linnaeus, 1758)
 マレーズトラップ (赤坂): 1♂, 14. X. 03. 赤坂: 2♂, 15. X. 03; 1♂, 5♀, 22. VII. 04.
 前種と同じ森林性のハエである。
10. ミドリキンバエ *Lucilia illustris* (Meigen, 1826)
 赤坂: 1♂, 1♀, 15. VI. 04; 5♀, 22. VII. 04.
 自然環境から、ヒトの生活環境に生息域を進出している種である。市街地には生息していないが、郊外の畑地などで見られる。
11. スネアカキンバエ *Lucilia porphyrina* (Walker, 1856)
 マレーズトラップ (赤坂): 2♀, 11. X. 02; 1♂, 6. XII. 02; 1♂, 17. VI. 03. 赤坂: 1♀, 18. XI. 03; 4♀, 13. V. 04; 1♂, 1♀, 22. VII. 04.
 海岸地域の暖帯広葉樹林に多く、とくに伊豆七島や房総、伊豆半島の海岸の森林内ではキンバエ類中の優位種である。
12. ムナギンクロバエ *Pollenia argenticincta* (Senior-White, 1923)
 マレーズトラップ (赤坂): 1♂, 3♀, 30. IV. 2002; 1♂, 8. VII. 2002; 1♀, 15. IV. 03; 赤坂: 1♂, 8. VII. 02.
 山地の森林内で見られる種である。
13. ホホグロオビキンバエ *Chrysomya pinguis* (Walker, 1858)
 マレーズトラップ (赤坂): 1♂, 11. X. 02; 1♂, 25. XI. 02; 1♂, 6. VIII. 03; 1♂, 24. IX. 03; 1♂, 2♀, 15. X. 03; 2♂, 18. XI. 03; 5♂, 1♀, 22. VII. 04.
 平地から中山地 (夏期には標高 1,500 m くらい) までの森林内での優位種である。個体数はとくに多い。幼虫は、腐敗した動物質から発生する。
14. ツマグロキンバエ *Stomorhina obsoleta* (Wiedemann, 1830)
 赤坂: 1♀, 3. II. 2003; 1♂, 18. III. 03; 3♂, 15. X. 03.
 秋に、菊などの花上で多数見られる。

ニクバエ科 Sarcophagidae

1. タイワンヤドリニクバエ *Metopia sauteri* (Townsend, 1932)
マレーズトラップ (赤坂): 1♂, 1. VII. 03. 赤坂: 2♀, 6. VIII. 03.
2. ギンガクシマバエ *Metopia argylocephala* (Meigen, 1824)
マレーズトラップ (赤坂): 1♀, 8. VII. 03. 赤坂: 1♀, 8. VIII. 02; 1♂, 13. V. 03; 1♂, 15. VI. 04; 1♀, 24. VI. 04.
3. ヒコサンギンガクニクバエ *Metopia suifenhoensis* Fan, 1965
赤坂: 1♀, 8. IX. 03.
4. ヤマトカスミニクバエ *Blaesoxipha japonensis* Hori, 1954
マレーズトラップ (赤坂): 1♀, 16. IX. 03.
5. シリグロニクバエ *Sarcophaga melanura* (Meigen, 1826)
赤坂: 1♀, 30. IV. 2002; 1♀, 1♂, 14.III.2002; 13. V. 2002; 2♀, 8. VII. 2002; 1♀, 8. X. 2002; 1♂, 28. IV. 03; 2♀, 6. V. 03; 2♀, 10.VI. 03; 1♂, 2♀, 30. VI. 03; 1♀, 23. VII. 03; 2♂, 3♀, 6. VIII. 03; 1♂, 1♀, 3. IX. 03; 1♂, 15. X. 03.
林縁やヒトの生活圏内に生息する種である。幼虫は、腐敗した動物質から発生する。早春から秋まで出現する。
6. ゲンロクニクバエ *Sarcophaga albiceps* Meigen, 1826
マレーズトラップ (赤坂): 1♀, 17. VI. 03; 1♂, 29. VII. 03; 3♀, 2. IX. 03; 1♂, 1♀, 16. IX. 03; 1♂, 30. IX. 03; 3♀, 11. X. 03; 1♂, 14. X. 03; 1♀, 25. XI. 03.
6♂. 赤坂: 1♀, 6. V. 03; 2♂, 8. VII. 2002; 3♂, 1♀, 10. X. 2002; 1♀, 30. VI. 03 (南部); 2♂, 30. VI. 03; 1♂, 15. VII. 03; 5♂, 2♀, 6. VIII. 03; 2♂, 8. IX. 03; 1♀, 24. IX. 03; 4♂, 4♀, 15. X. 03; 1♂, 13. XI. 03; 1♂, 15. VI. 04; 1♂, 2♀, 24. VI. 04; 12♂, 9♀, 22. VII.04.
森林内での最普通種である。
7. ナミニクバエ *Sarcophaga similis* Meade, 1879
マレーズトラップ (赤坂): 1♂, 11. X. 02; 2♂, 1♀, 28. X. 02; 1♂, 22. IV. 03; 1♂, 16. IX. 03; 1♀, 30. IX. 03. 赤坂: 1♂, 11. IX. 02 (南部); 3♂, 1♀, 6. V. 03; 1♂, 30. VI. 03; 4♂, 2♀, 6. VIII. 03; 1♀, 8. IX. 03; 3♀, 24. IX. 03; 7♂, 1♀, 15. X. 03; 1♂, 11. XI. 03; 3♂, 15. VI. 04; 2♂, 24. VI. 04; 3♂, 24. VI. 04; 3♂, 22. VII. 04.
早春から発生する種である。林縁や公園、家屋の周辺などでもみられる。
8. カワユニクバエ *Sarcophaga kawayuensis* Kano et Okazaki, 1950
マレーズトラップ (赤坂): 1♀, 2. IX. 03; 1♀, 16. IX. 03; 1♀, 14. X. 03. 赤坂: 3♂, 2♀, 6. V. 03; 1♂, 30. VI. 03; 3♂, 6. VIII. 03; 1♂, 3♀, 15. X. 03; 2♀, 15. VI. 04.
小型種で、形体は前種に似ているが自然環境内に生息する。
9. ミセラニクバエ *Sarcophaga dux* Thomson, 1869
赤坂: 1♂, 1♀, 22. VII. 04.
海岸地域に生息する普通種であるが、皇居と自然教育園では採集されていない。
10. クサニクバエ *Sarcophaga harpax* Pandelle, 1896
赤坂: 2♂, 22. VII. 04.
森林性のハエで、腐肉からも発生するが、マツカレハなど鱗翅類の幼虫に寄生することもある。
11. シュッツニクバエ *Sarcophaga shuetzei* Kramer, 1909
マレーズトラップ (赤坂): 1♀, 15. VII. 03; 1♀, 22. VII. 03; 1♀, 29. VII. 03.
皇居や自然教育園でも得られているが、個体数は少ない山地性のハエである。

12. キーガンニクバエ *Sarcophaga keegani* Kano et Shinonaga, 1962
赤坂: 3♂, 1♀, 8. VII. 2002; 2♂, 30. VI. 03; 3♂, 24. IX. 03; 2♂, 15. VI. 04.
林縁の草本上で普通にみられる。赤坂御用地では、梅林に多い。
13. エゾニクバエ *Sarcophaga sichotealini* Rohdendorf, 1938
マレーズトラップ (赤坂): 1♂, 8. VII. 02; 1♂, 19. VIII. 03; 1♂, 2. IX. 03; 1♂, 16. IX. 03; 1♂, 30. IX. 03. 赤坂: 1♂, 6. V. 03; 8♂, 30. VI. 03; 9♂, 6. VIII. 03; 1♂, 8. IX. 03; 1♂, 15. X. 03; 1♂, 24. VI. 04; 1♂, 22. VII. 04.
前種と同様な生息環境で得られる。
14. ホリニクバエ *Sarcophaga horii* Kano, 1953
赤坂: 2♀, 24. IX. 03; 1♂, 13. V. 04.
生息環境は、前2種と同じである。皇居では、初夏から秋まで多数得られているが、赤坂御用地では個体数は少なかった。

考 察

赤坂御用地と常盤松御用邸の昆虫相については、これまで記録されたことがない。今回の調査(2002-2004)では、両地にマレーズトラップを設置し、赤坂御用地では毎月1回ネットによる採集を行った。その結果、イエバエ科36種、クロバエ科14種、ニクバエ科14種が得られた。すでに報告されている皇居の調査(1996-2000)でも、マレーズトラップが使用され多くの成果をあげている。とくに、行動の鈍いイエバエ科昆虫が多数得られている。この傾向は、常盤松御用邸でも同じであった。また、皇居の調査では、ショウジョウバエ採集の目的でバナナトラップも設置され、これに入ったイエバエ科の昆虫が多数採集されている。その結果、皇居からイエバエ科38種、クロバエ科15種、ニクバエ科18種が記録されている(篠永, 2000)。本報告では、これら両地の3科のハエ類の種構成について比較検討する。

イエバエ科では、皇居で採集されたが、赤坂御用地で得られなかった種がいくつかある。オオセアカクロバエ *Muscina pascuorum*, ヒカゲメマトイ *Hydrotaea armipes*, ノイエバエ *Musca hervei*, ヒカゲイエバエ *Hebecnema umbratica* などで、これらはもう少し時間をかけて調査すれば採集されるであろう。

皇居の報告で、種小名を明記していない種が何種かある。新種であったり、十分に研究出来ていなかった種である。これらを整理すると次のようになる。*Phaonia* sp. 1 (ウスチャトゲアシイエバエ *Phaonia angustifrons* Shinonaga et Kano, 1971); *Phaonia* sp. 2 (ムサシノトゲアシイエバエ *Phaonia musashinensis* Shinonaga, 2003); *Phaonia* sp. 3 (種不明); *Phaonia* sp. 4 (種不明); *Limnophora* sp. (キタミズギワイエバエ *Limnophora septentrionalis* Xue, 1984); *Caricea* sp. (種不明); *Coenosia* sp. 1 (コシアキハナレメイエバエ *Coenosia akasakensis* Shinonaga, 2003); *Coenosia* sp. 2 (ヤマハナレメイエバエ *Coenosia montana* Shinonaga, 2003); *Coenosia* sp. 3 (アシマダラハナレメイエバエ *Coenosia variegata* Shinonaga, 2003); *Coenosia* sp. 4 (種不明)。

ウスズミトゲアシイエバエ *Phaonia subnigra* は、多摩丘陵などの森に生息するハエである。夏期には、志賀高原や東北地方の山地でも採集されているが、個体数は少ない。赤坂御用地で得られたことは、皇居でも採集される可能性があることを示している。クキイエバエ属の2種、イネクキイエバエ *Atherigona orizae* とギョウギシバクキイエバエ *A. reversura* は、国内での記録もあり、皇居でも採集されている。

草食動物の糞から発生するミドリイエバエ *Neomyia timorensis* とサシバエ *Stomoxys calcitrans* が赤坂御用地で採集されている。前種は、常盤松御用邸でもトラップで得られているが、発生源は不明である。サシバエは、皇居では記録されていない。

常盤松御用邸では、イエバエ科のハエが 14 種採集されているが、クロバエ科、ニクバエ科のハエは採集されていない。これは、マレーズトラップを主体とした調査であったためで、行動の活発なクロバエ科、ニクバエ科のハエ類がトラップに入りにくかったからである。腐肉トラップとネットによる採集を行えば、少なくとも赤坂御用地で得られた普通種は採集されるであろう。

クロバエ科のハエは、赤坂御用地で 14 種得られた。これらのうち、ミドリキンバエ *Lucilia illustris* とムナギンクロバエ *Pollenia argentincta* は、皇居からは記録されていない。両種とも皇居内でも採集される可能性はあり、とくにミドリキンバエは、少し樹木があればヒトの生活環境内にも生息しているので、腐肉トラップを用いれば採集可能と考えられる。山地性のヤマキンバエ *Lucilia papuensis* とニセヤマキンバエ *Lucilia bazinii* は、赤坂御用地では採集されなかった。生息環境としては十分であるが、両種が好むミズの死骸などにも蝟集していなかった。*Tricycleopsis paradoxa* は、皇居では樹冠ちかくに設置したバナナトラップで多数採集されている。赤坂御用地では、地上のマレーズトラップで多数得られた。時間によっては地上にも降りてくるものと思われる。

ニクバエ科のハエは、14 種採集された。これらのほとんどは、皇居からも記録されている。皇居からは、18 種記録されているが、今回の調査で得られなかったのは、ツシマニクバエ *Sarcophaga tsushimae*、クロニクバエ *S. septentrionalis*、カモシカニクバエ *S. antilope*、シロガネニクバエ *S. konakovi*、カガニクバエ *S. kagaensis* の 5 種である。すべて森林性のハエであり、生息環境からみても当然得られる可能性のある種ばかりである。皇居では記録されていないミセラニクバエ *S. dux*、ヤマトカスミニクバエ *Blaesoxipha japonensis*、ギンガクシマバエ *Metopia argyrocephala*、ヒコサンギンガクニクバエ *Metopia suifenhoensis* が赤坂御用地で採集されている。ミセラニクバエは、海岸のヒトの生活環境内に生息する種であり、皇居でもみつかると考えられる。ギンガクニクバエ属 (*Metopia*) の 2 種は、ハチの巣に寄生する種で、皇居でも生息していると考えられる。

以上の 3 科の赤坂御用地のハエ相を、皇居 (篠永, 2000) や自然教育園 (篠永, 2001) のものと比較すると、種構成や種数でわずかの違いはあるが、主要な種では差違はなかった。これは、調査期間が短かったこと、バナナトラップを使用しなかったことなど、調査方法に少しの違いがあった事などによるものと考えられる。いずれにせよ、東京の都心部で多摩丘陵などと比較してもほとんど変わらないハエ相であったことは驚異的である。

英国のバッキンガム宮殿の庭園内でもマレーズトラップによる昆虫類の調査が行なわれ、双翅類についても報告されている (Smith, 2001)。地理的に異なるので比較しても無意味であるが、マレーズトラップを使用することで、年間を通しての調査により、その地域の昆虫相をかなり正確に把握できると考えられる。

謝 辞

今回の調査で使用したマレーズトラップは、竹中工務店の稲岡 徹博士に提供していただいた。本論文の 3 科のみならず、他の昆虫類の採集に多大な効果があったことを記して謝意を表す。調査にあたっては、宮内庁庭園課の職員の方がたに援助していただいた。ここに心より感謝の意を表す。国立感染症研究所の倉橋 弘博士には、ニクバエ類の同定に関しての多くのアドバイスをしていただいたことを深謝する。

Summary

Three families of calypterate muscoid flies, Muscidae, Calliphoridae and Sarcophagidae, were surveyed in the Akasaka Imperial Gardens and the Tokiwamatsu Imperial Villa, Tokyo. Eighteen genera and 38 species of Muscidae, 10 genera and 14 species of Calliphoridae, 3 genera and 14 species of Sarcophagidae are recorded in this paper. Most of the species collected are common with the fauna of the gardens of the

Imperial Palace, Tokyo (Shinonaga, 2000), and the Institute for Natural Study, Tokyo (Shinonaga, 2001).

引用文献

篠永 哲, 2000. 皇居の有糸ハエ類. 国立科博専報, (36): 469-479.

[Shinonaga, S., 2000. Calypterate muscoid flies of the Imperial Palace, Tokyo. *Mem. natn. Sci. Mus., Tokyo*, (36): 469-479.

篠永 哲, 2001. 自然教育園の双翅目昆虫. 自然教育園報告, (33): 345-362.

[Shinonaga, S., 2001. Dipterous insects collected in the Institute for Nature Study, National Science Museum, Munato-ku, Tokyo. *Misc. Rep. Inst. Nature Study*, (33): 345-362.

Shinonaga, S., 2003. A Monograph of the Muscidae of Japan. 347 pp. Tokai University Press, Tokyo.

Smith, D. A., 2001. Brachycera (Diptera) in Buckingham Palace Garden. In Plant, C. W. (ed.), *The Natural History of Buckingham Palace Garden, London. Part 2. Lond. Nat.. (80) (Suppl.): 219-244.*